

平成 29 年 1 月 吉日

関係者 各位

金 沢 工 業 大 学
学 長 大 澤 敏

ベトナムにおける人材育成・確保に関する説明会（ご案内）

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本学の教育研究に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ベトナム社会主義共和国ホーチミン市において、日系企業で活躍する人材育成を目標とした「越日工業大学」（以下、越日工大）が 2015 年 9 月に開学しました。この大学で行われる教育は、金沢工業大学（以下、金沢工大）の教育をモデルとして構築されており、授業運営や教育方法、教材等についても本学が積極的に支援しています。

経済産業省は、ASEAN 域内で日系企業が優秀な人材を確保することを目的とした事業予算を 2016 年より 3 年間策定し、この事業に金沢工大が越日工大に提案した案件が採択されました。その内容は、「寄付講座」「インターンシップ」「ジョブフェア」の三つの取り組みとなっています。これらの取り組みは、貴社にとってもベトナムの学生と接する良い機会だと考えますため、本事業にご協力、ご参画いただきたくご案内いたします。

つきましては、下記要領にて説明会を開催しますので、ご参加いただきたくお願い申し上げます。なお、越日工大の概要、ご依頼事項の概要を別紙にてご紹介しますので、ご一読いただければ幸いです。

記

1. 金沢会場

- (1) 日時：2017 年 3 月 7 日（火） 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分
- (2) 場所：金沢工業大学 扇が丘キャンパス 21 号館 503、504 室
石川県野々市市扇が丘 7-1 http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html

2. 東京会場

- (1) 日時：2017 年 3 月 17 日（金） 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分
- (2) 場所：金沢工業大学 東京虎ノ門キャンパス 13 階 会議室（愛宕東洋ビル）
東京都港区愛宕 1-3-4 http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/access.html#anchor06

3. お申し込み方法

メールにてお申し込みください。件名を「ベトナム人材育成・確保説明会」とし、本文に
①ご氏名、②貴社名、③ご所属、④電話番号、⑤参加会場（金沢または東京）をご記入ください。
メールアドレス：intern@kanazawa-it.ac.jp

4. お問い合わせ先

金沢工業大学 大学事務局 進路開発室 担当：梅野・二飯田 TEL：076-294-6985

以上

1. 越日工業大学 (Vietnam-Japan Institute of Technology) の概要

(1) 設 立 : 2015 年 9 月

(2) 場 所 : ベトナム ホーチミン市 中心市街地

(3) 運営母体 : ホーチミン市工業大学 (1995 年に設立した 3 万人が在籍する私立大学)

(4) 学科構成

2015 年入学 : 機械工学科、自動制御工学科、自動車工学科、情報技術学科、土木工学科
食品工学科、会計学科、旅行・観光学科、経営学科、財務・銀行経営学科
(10 学科)

2016 年入学 : 上記に加え、生命工学科、電気・電子工学科、電子機械工学科、接客管理学科
レストラン管理学科、マーケティング学科、法律学科、建築学科 (18 学科)

(5) 学 生 数 : 2015 年 9 月入学者数 703 名

2016 年 9 月入学者数 757 名

(6) 教育の特色 :

① プロジェクトデザイン教育 (以下、PD 教育)

解が一つに決まらない問題に対して、チームで問題発見・定義し、その解決策を創出して実行・運営して検証する教育で、1 年生が履修する PD I、2 年生が履修する PD II、4 年生が履修する PD III の 3 科目から構成されます。何れの科目においても、活動の過程、成果、今後の課題等をレポートとしてまとめると共に発表ならびに質疑応答を行い、学生の総合力を育成します。

PD I : 学生自身に関わる「身近なテーマ」に対して、問題の真意を調査分析し、解決すべき課題を定義して解決策を検討し概要設計を行う。また、「安全」「安心」「環境」「省エネ」等の企業に共通するテーマに取り組むことも含みます。

PD II : 社会性のある「第三者が関わるテーマ」に対して、問題の真意を調査分析し、解決すべき課題を定義して解決策を検討し、概要設計に加えて具体化に向けた詳細設計を行います。また、3 年次に取り組むインターンシップと接続性・親和性の高いテーマとして、例えば「品質管理」「サービス向上」「生産性向上」「既存製品の応用・発展」等の企業からテーマの提供を受けます。

PD III : 企業から「業務に関係するテーマ」、「専門性の高いテーマ」の提供を受け、PD I・II で修得した問題発見プロセス、思考法を駆使して解決策の提案とその検証を行います。

なお、PD 教育における学習では、企業から強く求められている「安全」「倫理」「コミュニケーションの在り方」等に関する事項も教育内容に含まれています。

② 日本語教育

日系企業で働くことを前提として教育プログラムが構成されており、1 年次から 4 年次まで切れ目のない日本語教育が展開されています。

2. 貴社へのご依頼事項

貴社にご依頼したい事項は、「PD教育に対するテーマ提供とそれに関する寄付講座の実施等」「インターンシップの受け入れ」「ジョブフェアへの参加」の3項目で、何れか1項目でも結構です。

(1) PD教育における「テーマ」の提供と、「寄付講座」の実施

PD教育で学生が取り組む「テーマ」の提供、授業の中間、終盤期に実施する「寄付講座」の実施をお願いいたします。その内容等は下表の通りです。

項目		PD I (1年生)	PD II (2年生)	PD III (4年生)
テーマの提供		—	<ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心、環境、省エネ等の大枠的テーマ ・3年次のインターンシップと関連するテーマ 	学科の専門分野に 関係するテーマ
寄付講座の実施	クラス全体講義	(例) 企業概要に加えて、 <ul style="list-style-type: none"> ・企業におけるプロジェクトの進め方(報告、連絡、相談の在り方) ・日系企業で働く際の基礎力(日系企業が求める人材像) ・日系企業で働く際の態度、振る舞い、チームワーク ・コミュニケーションの在り方 等 		
	チーム毎の指導	学生が行う中間発表、最終発表を聴いて、質問を行いプロジェクトの進捗・結果等についてアドバイス、コメント等を述べる。		

【補足】

- ① テーマ提供は、「2年生のPD II」と「4年生のPD III」をお願いいたします。
- ② 講座は「クラス全体に対しての講義」と、「学生チーム毎に対するアドバイス」の2種類があります。何れか1つでも結構です。講義は、日本語もしくはベトナム語をお願いいたします。
- ③ 講義時間は、個別にご相談・調整いたします。
- ④ 提示されたテーマに対して問題発見解決活動を行うには、「テーマの背景の理解」をはじめ、「業界・企業の概要・位置づけ」等を詳しく調査します。そのため、企業への理解が深まり、身近な存在として認識します。
- ⑤ 解決策創出には、「実現可能性」「コスト」「有効性」「効率」等を深く検討することになると共に、「安全面」「倫理面」「環境に与える影響」等の観点からも検討することになります。
- ⑥ PD教育における学習では、授業を担当する教員を上司と見なして、「報告・連絡・相談」等を口頭ならびにレポート等の形で行います。
- ⑦ 寄付講座の実施は、前学期(9月～2月)、後学期(3月～8月)のそれぞれの「中間期」「終盤期」に予定しています。詳しくは、説明会にてご案内いたします。

(2) インターンシップの受け入れ

インターンシップは、「日本での受け入れ」と、「ベトナム現地企業での受け入れ」の2種類があります。日本でのインターンシップを受け入れる際の概要は次の通りです。なお、ベトナム現地企業でのインターンシップについては、別途、越日工大担当者との打合せをお願いいたします。

【日本でのインターンシップの受け入れ】

- ① 越日工大で成績優秀者を30名選抜し、日本でのインターンシップ派遣者を決定します。
- ② インターンシップは、バディ制度を設けており「越日工大の学生1名」と「金沢工大の学生1名」の最低人数2名の受け入れをお願いいたします。
- ③ テーマは、貴社担当者様と打ち合わせにより、インターンシップのテーマを設定します。
- ④ 日本・ベトナム間の渡航費は、本事業予算にて執行します。なお、国内移動費が一定額（概ね3万円）を超える場合は、補助をお願いいたします。
- ⑤ 宿泊先のご準備をお願いいたします。
- ⑥ 日当は必要ありませんが、食事のご提供をお願いいたします。
- ⑦ 具体的な実施時期、期間、テーマ、教材等については、個別にご相談、調整させていただきます。

なお、本事業で計画している日本でのインターンシップは次の3回です。

	実施時期	人数
1回目	2018年2月13日(火)頃から2週間程度	30名
2回目	2018年8月6日(月)頃から2週間程度	30名
3回目	2019年2月4日(月)頃から2週間程度	50名

(3) ジョブフェアへの参加

ジョブフェアとは、日本で行われている採用のための合同会社説明会を、越日工大のキャンパス内で開催することです。

- ① 2017年は、6月9日(金)に越日工大キャンパスにて実施します。
- ② ブースが準備されますので、学生に対して貴社のご説明をお願いいたします。
- ③ ブース出展については、別途、越日工大担当者との打合せをお願いすることになります。
- ④ 参加学生は、越日工大の学生に加えて、ホーチミン市工業大学の学生の内、日系企業に就職することを希望している学生です。